

三菱総合研究所との共同研究成果を ASEAN Centre for Energy が公表 カーボンプライシングの影響分析と提言で脱炭素と経済成長の両立に貢献

株式会社三菱総合研究所(代表取締役社長:藪田健二、以下 MRI)が ASEAN のエネルギー分野における国際機関である ASEAN Centre for Energy (以下 ACE)と進めてきた共同研究の成果が、第 8 次 ASEAN エネルギー見通し、および政策提言レポート(Policy Brief)において公表されました。こうした連携を通じて、MRI は日本および ASEAN 双方における脱炭素と経済成長の両立に貢献します。

1. 背景

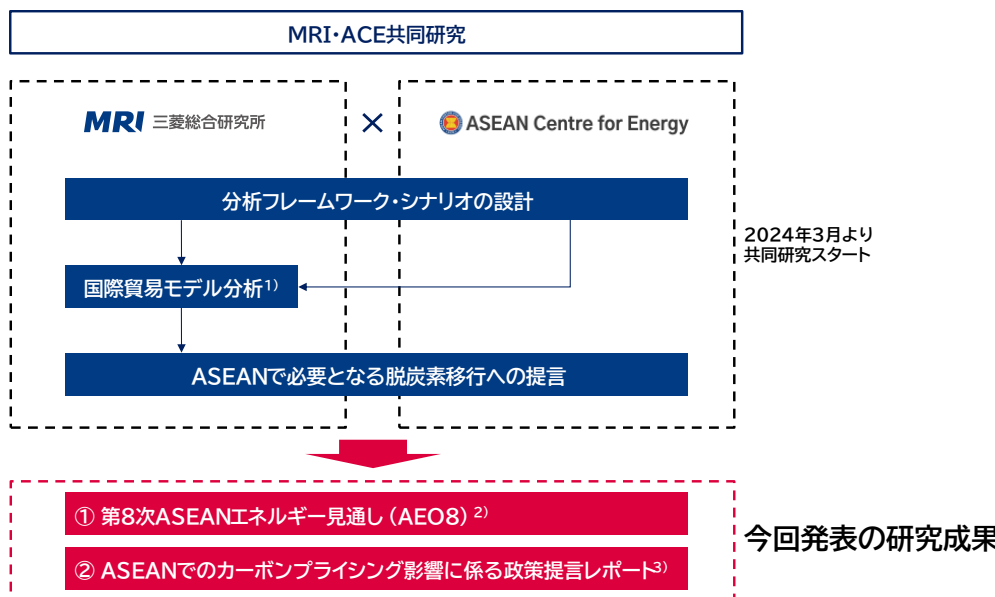
ASEAN 加盟国の多くが中長期的なネットゼロ(温室効果ガス排出量の実質ゼロ)への目標を掲げていますが、現状では化石燃料への依存度が高いなどの課題が存在しています。そのため、脱炭素と経済成長の両立に向けた現実的なトランジション戦略が強く求められています。

MRI と ACE は [3 月に共同研究契約を締結](#)し、カーボンプライシングがもたらす ASEAN の産業影響分析や、ASEAN の産業競争力の維持・強化の視点から必要となる脱炭素移行に関する提言に取り組んできました。

2. 主な研究成果

ASEAN の脱炭素と経済成長の両立に向けて、次の成果と提言を公表しました。

- 第 8 次 ASEAN エネルギー見通し(The 8th ASEAN Energy Outlook)のカーボンプライシングの影響分析に関わる Thematic Chapter
- ASEAN でのカーボンプライシング影響に係る政策提言レポート(Policy brief for Discovering Revenue Recycling in ASEAN: A Mitigation Effort for Industrial Impacts of Carbon Pricing)



1) 国際貿易モデル: Global Trade Analysis Project (GTAP) モデル
2) 8th edition of ASEAN Energy Outlook (AE08)のカーボンプライシングの影響分析に関わるThematic Chapter
3) Policy Brief for Discovering Revenue Recycling in ASEAN: A Mitigation Effort for Industrial Impacts of Carbon Pricing

研究を通じて、主に以下 3 点の重要性を示しました。

- 石油化学産業などエネルギー多消費分野への影響を意識した柔軟な制度設計
- 高付加価値産業が競争力を維持・強化するための脱炭素エネルギー調達環境の整備
- 脱炭素対応型の産業構造転換に向けたカーボンプライシング収入の活用

詳細は以下をご参照ください。

第 8 次 ASEAN エネルギー見通し(The 8th ASEAN Energy Outlook)

「ASEAN Energy Outlook」は、ASEAN 地域全体のトランジションに向けたガイドを示す役割を有する ACE が発表する旗艦レポートです。第 8 次 ASEAN エネルギー見通しは、2021 年 9 月に発表された第 7 次に続く最新レポートです。当レポートでは、初めてカーボンニュートラルに対応するシナリオ分析が掲載されています。

MRI は国際貿易モデル(GTAP[※])を用いた独自の定量分析を基に、主にカーボンプライシングの影響分析に関わる Thematic Chapter を ACE と共同で執筆し、脱炭素移行に関する提言の具体化に貢献しました。

※Global Trade Analysis Project

[⇒ 第 8 次 ASEAN Energy Outlook](#)

ASEAN におけるカーボンプライシング影響に係る政策提言レポート(Policy brief for Discovering Revenue Recycling in ASEAN: A Mitigation Effort for Industrial Impacts of Carbon Pricing)

Policy brief は、ASEAN 地域に関連する特定のテーマについて ACE が発表する文書です。MRI は ACE とともにカーボンプライシングの影響分析について、第 8 次 ASEAN エネルギー見通しの掲載内容よりもさらに詳細な情報を提供するとともに、日本のグリーントランスフォーメーション(GX)の取り組み等の具体例も含めつつ、提言を取りまとめました。

[⇒ Policy brief](#)

3. 今後の展望

MRI は本共同研究による分析と連携を起点として、MRI と ACE の関係をさらに深化するとともに、日本および ASEAN 双方における脱炭素と経済成長の両立に貢献します。

<ASEAN Centre for Energy について>

ASEAN Centre for Energy は ASEAN 地域のエネルギー分野における国際機関であり、同地域全体のトランジションに向けたガイドを示す役割を担っています。2024 年 9 月には旗艦レポートである第 8 次 ASEAN Energy Outlook を発表して、初めてカーボンニュートラルに対応するシナリオ分析を掲載しました。

<https://aseanenergy.org/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所
〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号

【内容に関するお問い合わせ】

政策・経済センター 石田、野本、吉永、志田
メール:pec-asean@ml.mri.co.jp

【報道機関からのお問い合わせ】

グループ広報部
メール:media@mri.co.jp

本資料は、経済産業記者会、経済産業省ペンクラブ、環境省記者クラブ、環境記者会、および当社にてコ
ンタクトのある記者の方々にもご案内しています。